

科目	与薬の技術				
時間数	1単位 30時間	授業方法	講義・演習	授業時期	2年
講師名	③八塚愛未 ③神野みのり ③河本さやか ③川又里沙子 ⑤鴻上恵利				
実務経験	③看護師(医療機関) ⑤臨床検査技師				
ねらい	生体機能に関する基礎知識(人体の構造と機能)をもとに、与薬に必要な技術を学ぶ。				
目標	安全・確実な与薬ができる技術を学ぶ。				
授業計画					
回	内容				
1	与薬の基礎知識(経口、経皮、外用薬)				
2	輸血の基礎知識				
3	血液事業について講義				
4	血液事業について(献血車見学)				
5	輸血の看護技術				
6	直腸内与薬の技術				
7	演習				
8					
9	皮下注射、皮内注射、筋肉注射の技術				
10	演習				
11	静脈内注射、点滴について基礎知識				
12	静脈路確保、点滴静脈内注射の技術				
13	演習				
14					
15	筆記試験				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 90%、その他(デジタル教材や課題取り組み状況 10%)を総合して評価する。 60点以上を及第点とする。 技術を実施し、手順通りに実施できれば経験録に捺印する。				
教科書	基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ:医学書院 根拠と事故防止から見た基礎・臨床看護技術 第3版:医学書院 疾病のなりたちと回復の促進③ 薬理学:医学書院				